

原風景の残る島 Ineja Island

広報

いへや

伊平屋村



10

2025

No.401



第23代 伊平屋村長就任しました！

新村長就任式



9 / 16 (火) 伊平屋村役場において、真栄田孝新村長の初登庁および就任式が執り行われました。役場玄関での出迎えの後、花束の贈呈が行われ、続いて真栄田新村長より、今後の村政運営に対する意気込みと、村民の皆さまとともに歩む決意が述べられました。

その後、職員一同と共に記念撮影を行い、新体制の門出を祝いました。

村民の皆さまの期待を背負い、伊平屋村の更なる発展に向けて、新村長のリーダーシップに大いに期待が寄せられています。

令和7年伊平屋小学校2学期始業式



8 / 26 (火) 伊平屋小学校2学期始業式が小学校多目的ホールで執り行われました。

宮里直人教頭の始業式あいさつの後、幼稚園生から6年生全児童の明るく元気に歌う校歌がホール全体に広がりました。

3年生の神山輝月南さんが夏休みの思い出を発表、2学期もみんなで楽しく頑張りますと生徒代表挨拶を行った後、松田和美校長が挨拶で「みんなの元気な声が学校中に響いてとても嬉しかったです。2学期もみんなで明るく元気に学校生活を楽しんでいきましょう」と伝え、最後は職員児童全員で2学期始まりの記念撮影をして、明るく楽しい2学期のスタートとなりました。

野甫中学校 2 学期始業式



8 / 2 6 (火) 野甫中学校で2学期の始業式が執り行われました。

式では、名嘉虹夏さんが「伊是名村との交流学习」や「行きたい高校を探す」といった抱負を発表しました。続いて、漢字検定3級合格の表彰がされました。

校長先生からは、夏休み中の海外短期留学参加や、自主的に学校で宿題に取り組む姿に成長を感じたというお話がありました。さらに、2学期は多くの行事が控えていることに触れ、学習面での1学期の頑張りを引き続き続けてほしいと激励の言葉が送られました。

生徒や先生たちが元気な姿で新学期を迎えられた喜びを語り、温かい雰囲気の中、式は締めくくられました。

伊平屋中学校 2 学期始業式



8 / 2 6 (火) 伊平屋中学校で2学期の始業式が執り行われ、全校生徒32名が登校。

少し大人びた表情になった生徒たちが、久々に会う友人と夏休みの思い出話に花を咲かせました。

式の前には、数学検定・漢字検定の合格者の表彰と、新しく赴任したALTの教諭と教育実習生の挨拶が行われました。

式の中では、各学年と生徒会の代表から新学期の決意が表明されました。生徒会代表の照屋優心さん(2年)は、2学期に控える行事に向け「仲間と協力することを大切に、見通しをもって取り組んでいきたいです」と力を込めます。

これに応じ松本校長は「目標を持ち、物事に粘り強く取り組むことで人間性を磨いてください。一日一日を大切に、充実した学校生活を過ごしていきましょう」と生徒たちを激励しました。

— 島と学校が育む “生きる力” —

今年で二十年目となる、伊平屋と大阪教育大学附属高校平野校の民泊による繋がり。

二十年間どんな想いで続けられてきたのか、伊平屋での民泊を経営している野甫武志さん、伊平屋村を大阪教育大学附属高校の民泊先として定めた元教諭の松田雅彦さんそれぞれにインタビューを行いました。

◆野甫武志さんインタビュー◆

— 民泊を始めたきっかけを教えてください。

(野) ダイビングショップを経営していた時に、大阪教育大学附属高校平野校の松田先生がお客様として来られました。

ヤシガニを捕ったり、シークワサーを採ってジュースを作ったりといった自然体験を評価してくださり、そこから民泊を始めるきっかけになりました。

— 民泊の時期は朝四時に起き、海魚の業務と並行して、体験学習の準備やアクティビティの提供をされるのか。

(野) はい。訪れる子どもたちが「これをやりたい」と言ったら、できる限り叶えるようにしています。

スケジュールがハードになってしまったり、予算や実現性を考えて周りに「無理だ」と止められることもあります。それでも「自分だけは止まらずやり続ける」という気持ちで続けています。

一度歩みを止めてしまうと何も出来なくなってしまうので、考えすぎずにとにかく動く。島に来た子どもたちが笑顔で「来て良かった」「ありがとう」「また伊平屋に来たい」と言ってくれる瞬間が一番の喜びです。

— 民泊を始めた当初と比べて、変化を感じることはありますか？

(野) 民泊を始めた頃は、民泊事業自体まだ少なかったのですが、五、六年後には島の色々なところで民泊が本格的に始まりました。

自分の民泊は一般的な民泊とは少し違い、自然体験を自由に提供するスタイルをとっています。

最近では、高校の体験学習で伊平屋を訪れた子達が、大学の友人を連れて再び訪ねてくれることも増えています。

— 今後、どのように活動を広げていきたいと考えていますか？

(野) 若い頃はダイビング体験の提供が中心でしたが、今後は伊平屋の赤瓦を使った古民家を増やし、「伊平屋の文化」に触れられる体験を提供したいと思っています。料理体験や釣り体験などのメニューもさらに充実させる予定です。

訪れた人たちとつながりを大切に、卒業後もまた戻ってきてもらえる関係を築いていきたいですね。

— 若い世代への思いをお聞かせください。

(野) 若い人たちは多くの引き出しと夢を持っています。

島で仕事をしたいと思う人たちと意見を交わしながら、それぞれの可能性を引き出し、マリレジャーでも畜産でも、あらゆる分野で島の魅力をもっと伝えていきたいです。



「出会いから 20 年、変わらぬ想い」

◆松田雅彦さんインタビュー◆

―伊平屋島を体験学習の場を選ばれた理由は？

(松) 教育には、「見える学力(制度や成績)」と「見えない学力(非認知能力や自己判断力)」があります。

現代教育では見える学力が重視されがちですが、見えない学力もバランス良く育てることが大切だと常々考えていました。

生徒の主体性を育む場として、伊平屋島の「自然豊かで防犯面でも安心でき、マスターの顔が利くので島内で自由度の高い活動ができる」という点が理想的だと考え、その事をマスターに伝えた際にマスターの「もっと伊平屋島の魅力を広めたい」という想いと合致し、伊平屋島で高校の体験学習を行う運びとなりました。

―かなり自由行動の多いプログラムとなっていますが、これも生徒の自主性を促すためでしょうか？

(松) そうですね。従来の体験学習では、学校側が作成したスケジュールに沿って行動するので、先生側の事情で「生徒が本当にやりたいこと」を十分にできないことが多いのではないかと思います。

このプログラムでは、事前に生徒達に「可能な限り自分で段取りをこなさい」と伝え、生徒自身がやりたいことを自分のペースで行えるようにしました。

には大豆を持参させて伊平屋島の海水からにがり作り。星が好きな生徒は望遠鏡を持参して夜空の観察。材料を買ってきて島の人に教わりながらサーターアングラーを揚げてみたり、拾った海岸ゴミでイカダを自作してみたり・・・安全に配慮しつつ島の自然や文化を生かした自由な体験を重視しました。

―現地でのプログラム作りではどのような苦労がありましたか？

(松) 伊平屋島の魅力を伝える体験アクティビティを作るため、何度も個人的に伊平屋島を訪れ、マスターと二人で試行錯誤を繰り返しました。

泳ぎ釣りに使う竹を三時間かけて探したり、野生化したスッポンの釣り餌を何日も検証したり、満月の夜にヤシガニがいる場所と時間帯を確認するなど、現地での準備を続けました。

生徒達の「やりたい!」を実現できるように、事前の下調べは欠かさないようにしていました。

―体験学習の後、生徒たちにはどんな変化が見られましたか？

(松) 島の豊かな自然の中、自分達が決めたスケジュールでのびのび行動することで、生徒達に『「制度だから」で思考停止せず、自分の意志で判断・選択し、その責任も自分で負う』という意識が育まれたと思います。

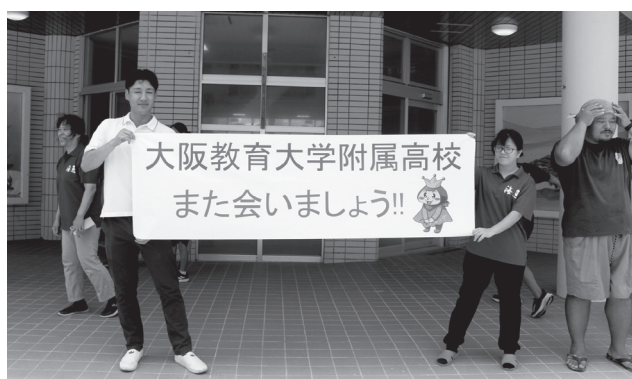
また、六日間を共に過ごす中で先生と生

徒という立場を超えた信頼関係が生まれ、その信頼がその後の授業にも良い影響を与えているのが、この体験学習での良い点であると感じています。

―松田さんの教育に対する信念を教えてください。

(松) 母から「平坦な道と茨の道があったら、茨の道を行きなさい」と言われてきた事が根底にあると思います。

平坦な道は自分が楽をする利己的な道、茨の道はしんどくても人のために動く利他的な道。まずは身近な大人である教師が自主性を持ち、自分が選んだ茨の道を歩む姿を見せることで、生徒達の良い手本になれると思います。



伊平屋村消防団辞令交付式



9／18(木) 伊平屋村役場にて「伊平屋村消防団辞令交付式」が執り行われました。

今回、伊平屋村消防団新団長に国吉善希さん。新副団長に金城正人さんが選任され、それぞれ辞令が交付されました。国吉消防団長より、「真栄田前消防団長が作り上げてきた組織を引き継いで全団員で協力し合える組織作りを新たにスタートしていきたい」と挨拶が述べられました。

伊平屋村消防団辞令交付式



9／27(土) 「第25回 沖縄県消防協会北部地区支会消防操法大会」が名護市消防本部にて開催されました。北部地区の各消防団が一堂に介し、ポンプ車操法や小型ポンプ車操法をいかに早く安全に的確に行えるかを競う大会です。村消防団はポンプ車操法の部に出場し、3位の成績を収めました。

今後も日々の訓練を重ね、村の防災力向上に努めて参ります。

沖縄最北端の島で、豊かな緑と碧い海、
原風景を走ろう! 歩こう♪

IHEYA 10 VILLAGE TRAIL OKINAWA



第10回 伊平屋ヴィレッジトレイルラン&ウォーク

1.31 2026 SAT.

開催場所: 伊平屋島 (沖縄県伊平屋村)
メイン会場: 友愛と健康の広場

	ロングラン コース	ショートラン コース	ウォーク・キッズラン コース
距離	約 30km	約 15km	約 6km
START	8:00 ~	13:30 ~	14:00 ~
参加費	9,000yen	7,000yen	3,000yen
募集人数	先着 100名	先着 120名	先着 180名

※コース・距離は状況により変更になることがあります。

募集締切

2025 12.14 SUN.

申込方法

Web: スポーツエントリー
窓口: 伊平屋村役場観光交通課

お問い合わせ

伊平屋ヴィレッジトレイル事務局
アウトドアショップNEOS内

Tel. 098-877-6122

●公式ホームページ
ihaya-villagetrail.com

伊平屋ヴィレッジトレイル 検索

ボランティア募集

伊平屋ヴィレッジトレイルでは
■コースの整備スタッフ
■大会期間中のトレイル区間のパトロールスタッフ
■運営のお手伝いをしてくれる方
■笑顔で選手を応援してくれる方
を募集しています。
スポーツ大会の運営に興味がある方、トレイルラン
や山歩き、伊平屋島に興味がある方、ぜひ一緒に
大会を盛り上げませんか?
※お問い合わせは事務局まで!

●公式SNS

伊平屋ヴィレッジトレイル
@ihayavillagetrail

●主催 管能商工株式会社 (アウトドアショップNEOS)
●共催 伊平屋村
●後援 (一社) 伊平屋島観光協会・伊平屋村商工会
●協力 丸正印刷株式会社・Run Ride POINT・理水士花・キャンプ沖縄事業協同組合
株式会社琉神工業・沖縄文化スポーツインベーション株式会社・NEOSトレラン部



公式Facebook



公式Instagram

■広報いへや掲載内容についてお詫びと訂正

広報いへや【7月号】と【9月号】の掲載内容について一部誤りがございました。

下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。大変、失礼いたしました。

・広報いへや7月号 第32回 やんばる駅伝競走伊江島大会 (2ページ目)

★伊平屋チーム出走者名簿★ 誤: 國吉彩香 → 正: 國吉彩良

・広報いへや9月号 令和7年度 海外短期留学生激励会 (10ページ目)

誤: 8/22 (金) → 正: 7/1 (火)

スマートフォンの使い方を
学びませんか！

主催：沖縄県 協力：伊平屋村

スマートフォン講習会

総務省デジタル活用支援推進事業

- ・高齢者等のデジタル活用の不安解消を目的に、スマートフォン初心者向けに講習会を実施します。
- ・使い方の説明だけでなく、体験を重視した講座を実施します。

日時

11月25日(火)

開 場:13:30 ~

講習会:14:00 ~ 17:30

会場

伊平屋村役場 1階会議室

講座

(基礎編)インターネットを使ってみよう(60分)

(基礎編)地図アプリを使おう(60分)

(応用編)ハザードマップで様々な災害のリスクを確認しよう(60分)

01

スマートフォン
初心者でも
安心

02

スマホ教室の
講師が丁寧に
支援します

03

スマートフォン
を使った
体験型講座

申込方法:下記までご連絡ください。

伊平屋村役場 企画財政課 :0980-46-2005

沖縄県 デジタル社会推進課:098-917-0755

※スマートフォンをお持ちでない方も参加頂けます。

申込期限:11月17日(月)

受講人数:各講座10名(応募多数の場合は事務局にて選定します。)



労働安全衛生法に基づく令和7年10・12・1月講習会のご案内

講習会名	受講料	定員	日 時	会 場	備 考
★大募集!!★ 玉掛け技能講習	一部免除有 ¥26,150 (テキスト代込) 免除無 ¥28,150 (テキスト代込)	36名	学科 10/6 (月) 8:50~17:40 10/7 (火) 9:00~16:30 実技 10/8 (水) 8:30~18:30 10/9 (木) 8:30~18:30	学科 北部会館 4 階 (名護市宇茂佐の森 5-2-7) 実技 ネオパークオキナワ (名護市宇茂佐の森 4607-41)	吊り上げ荷重 1 t 以上のクレーン等を使用する場合、玉掛け業務。
★大大大募集!!★ フォークリフト運転技能講習	¥47,150 (テキスト代込)	20名	学科 10/27 (月) 8:50 ~ 18:30 実技 28 (火) ~ 31 (金) 4 日間 8:30~17:00	学科 北部会館 4 階 (名護市宇茂佐の森 5-2-7) 実技 ネオパークオキナワ (名護市宇茂佐の森 4607-41)	最大荷重 1 t 以上のフォークリフトの運転業務 (道路上の走行を除く)
★大大大募集!!★ 粉じん作業業務特別教育	会員 ¥9,580 (テキスト代込み) 非会員 ¥13,880 (テキスト代込み)	60名	12/2 (火) 12:50 ~ 18:00	北部会館 3 階 (名護市宇茂佐の森 5-2-7)	粉じん作業の業務に従事する者
★大大大募集!!★ 自由研削といしの取替等業務特別教育	会員 ¥10,540 (テキスト代込み) 非会員 ¥14,540 (テキスト代込み)	60名	12/3 (水) 8:50 ~ 16:30	北部会館 3 階 (名護市宇茂佐の森 5-2-7)	研削といしの取替え、又は取替え時の試運転業務をする者 ペンダーサンダー・エンジンカッター高速カッター等といし刃を使用するものに限る
特定化学物質・四アル鉛等作業主任者技能講習	¥14,980 (テキスト代込み)	60名	12/4 (木) 8:50 ~ 16:30 12/5 (金) 9:00 ~ 17:40	北部会館 3 階 (名護市宇茂佐の森 5-2-7)	特定化学物質を製造し、または取り扱う作業には特定化学物質等作業主任者を選任し、その者に関係労働者を直接指導させなければならない
★大大大募集!!★ フォークリフト運転技能講習	¥47,150 (テキスト代込)	20名	学科 1/19 (月) 8:50 ~ 18:30 実技 20 (火) ~ 23 (金) 4 日間 8:30~17:00	学科 北部会館 4 階 (名護市宇茂佐の森 5-2-7) 実技 ネオパークオキナワ (名護市宇茂佐の森 4607-41)	最大荷重 1 t 以上のフォークリフトの運転業務 (道路上の走行を除く)

※申込みは先着順の受付とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。
 ※受講者が少ない場合は、中止又は延期になる場合があります。予めご了承ください。
 ※顔写真 1 枚 (縦 4 cm × 横 3 cm) 必要となりますのでお申込み時に提出して下さい。
 ※受け付け後の申込書と受講料はお返しいたしません。講習日程の振替も行いませんので、キャンセルや遅刻、欠席をしないよう御注意ください。

お問い合わせ先

(一社) 沖縄県労働基準協会 北部支部
 名護市宇茂佐の森 5-2-7 (北部会館 4 階)
 TEL : 0980-54-4700
 FAX : 0980-52-7004

水難事故防止に努めましょう！



令和7年9月19日時点 (本部警察署管内)
 (水難事故 8 件発生、4 人死亡、浮力なし 6 件)



※暫定値

発 生 場 所	行 為 種 別
本部町 7 件	スノーケル中 2 件
今帰仁村 0 件	遊泳中 2 件
伊江村 1 件	ダイビング 1 件
伊是名村 0 件	いじやり 1 件
伊平屋村 0 件	その他 2 件

スローガン「身につけよう ライフジャケットに 海知識」

水難事故はいつ発生するかわかりません。現在、水難事故が発生していない地域であっても気を抜かず、水難事故防止に努めましょう！

第 56 回全国ジュニア陸上競技選手権大会 表敬訪問

8月30日(土)～31日(日)にタピック県総ひやごんスタジアムにて、第56回全沖縄ジュニア陸上競技選手権大会が行われました。本大会には伊平屋中学校から12名の生徒が参加し、それぞれ自己ベストを目指して一生懸命に競技しました。U-16 男子棒高跳で山田琉夏さんが2m60という記録で沖縄県第2位に輝いたほか、5名の選手が決勝へ進出し、入賞することができました。

この快挙を受けて、山田琉夏さんが村長へ表敬訪問を行いました。村長からは、「目標を高く持ち、来年は優勝を目指して頑張してほしい」との力強い激励をいただきました。

山田琉夏さんは「来年はさらに記録を伸ばして、優勝を目指したい」と意気込みを語ってくれました。



◆競技結果◆

U-16 男子棒高跳

第2位 山田琉夏 2m60

U-16 男子棒高跳

第4位 金城海琉 1m80

U-16 男子円盤投

第4位 津田啓太 26m73

「U-16 男子砲丸投

第6位 都倉李希斗 9m83

U-16 女子棒高跳

第4位 上地美桜 1m60

U-16 女子砲丸投

第8位 上原志衣菜 8m17



村長・副村長退任式



9/12(金) 伊平屋村役場にて、3年と11ヵ月にわたり村長を務めた名嘉律夫さんと、5年と1ヵ月の間副村長を務めた金城時正さんの辞令交付式および退任式が行われました。

両氏は、村の発展に尽力し、多大な功績を残しました。

式では、これまでの努力に感謝の意が示され、花束が贈呈されました。

村民一同、今までのご尽力に感謝し、これからも更なるご活躍を心よりお祈り申し上げます。

おつかれさ
ました！



修学旅行生の受け入れ民家募集！



本島や県外から伊平屋島に修学旅行生がやってきて、2日間または3日間を島で過ごします。民家ごとに体験はさまざま。畑のお手伝い、魚のさばき方やお菓子作りを教えることもあれば、車で島内を案内して夕日や満天の星空を見せてあげることもあります。

修学旅行生にとっては「島のお父さん、お母さん」。子や孫と過ごすような距離感で、楽しく交流することができます。別れの日、フェリーで涙ながらに手を振る生徒も多く、心に残る出会いとなります。受け入れはやりがいと喜びを感じられ、収入にもつながる取り組みです。

興味のある方は、伊平屋島観光協会（電話：0980-46-2526）またはフェリーターミナル内の観光協会事務所までお気軽にお問い合わせください。

島のおいしいを味わおう！

ハママーチ（琉球よもぎ）

島の先人の方々は、乾燥させてお茶として利用していたそうです。



ソーミンチャンブルーと呼ばれ、なじみのあるこの料理！ 本来、チャンブルーには豆腐が入るため、ソーメンの炒め物は「タシヤー」と呼ぶのが正式です。
炒め物 = タシヤー

食卓 お役立ちコーナー

ソーミンタシヤー（ハママーチ入り）

■材料（4人分）

- ・そうめん（乾）・・・320 g
- ・サラダ油・・・小さじ2
- ・シママース・・・小さじ2
- ・ハママーチ（琉球よもぎ）・・・適量
- ・玉ねぎ・・・80 g
- ・サラダ油・・・大さじ1
- ・ツナ缶・・・60 g
- ・シママース・・・小さじ2
- ・花かつお・・・適量

■作り方

1. ソーメンはたっぷりのお湯で茹で、ザルにとって水にさらし水気を切る。サラダ油、シママースをまぶしておく。
2. ハママーチは洗って茎から摘み取る。玉ねぎはスライスする。
3. ハママーチはさっと茹でる。
4. 鍋に油を入れて熱し、先に玉ねぎを炒めしんなりしたら、ハママーチを入れる。そこに1のそうめん、ツナ缶、シママースを入れてよく混ぜ合わせて仕上げる。
5. 皿に盛り付けて花かつおをふりかける。

ポイント！・そうめんは固めに茹でて、麺がくっつかないように油をまぶす。
・炒めるときは、やや強火でさっと仕上げる。

←これまでのバックナンバーをこちらからご覧いただけます。



お問い合わせ 福祉保健課 ☎ 0980-46-2142

伊平屋村の行事予定表 schedule

10月 October		
1日	水	伝統文化学習の日
2日	木	豊年祭（我）
3日	金	豊年祭（田・島・野）
4日	土	豊年祭（前）
6日	月	十五夜
7日	火	ミニデイ（我） 予防接種
8日	水	ミニデイ（島 AM・野 PM） PM: ウェルハピプラス 思春期教室（伊小）
9日	木	ミニデイ（田・前）
11日	土	保育所運動会
13日	月	スポーツの日
14日	火	PM: インフルエンザ予防接種
15日	水	AM: インフルエンザ予防接種 伝統文化学習・弁当の日
18日	土	第3回 伊平屋村大運動会
21日	火	ミニデイ（我） 予防接種
22日	水	ミニデイ（島 AM・野 PM）
23日	木	ミニデイ（田・前）
24日	金	乳幼児検診
27日	月	カジマヤー
31日	金	保育所ハロウィン

11月 November		
3日	月	文化の日
4日	火	予防接種
5日	水	伝統文化学習の日
7日	金	ムーンライトマラソン前夜祭
8日	土	第31回ムーンライトマラソン
11日	火	ミニデイ（我） PM: インフルエンザ予防接種
12日	水	ミニデイ（島 AM・野 PM）
13日	木	ミニデイ（田・前） ふれあう心やんばるの集い（名護市）
15日	土	伊平屋中フェスティバル
18日	火	ミニデイ（我）
19日	水	ミニデイ（島 AM・野 PM） 伝統文化学習・弁当の日
20日	木	ミニデイ（田・前）
22日	土	第31回各支部対抗球技大会（ソフトボール）
23日	日	勤労感謝の日
24日	月	振替休日
25日	火	予防接種
26日	水	保育所ムーチャー
29日	土	学習発表会（伊幼小）

伊平屋村 人口動態 (令和7年8月末現在)		田	名	前	泊	我喜屋	島	尻	野	甫	合 計	増 減
	男	144		129		163	163		45		644	3
	女	114		125		144	109		42		534	2
	計	258		254		307	272		87		1,178	5
	世帯数	130		122		178	147		52		629	5

表紙写真 撮影：野甫 英芳さん（島尻区）

マチイロ
アプリで広報いへや配信中心！
App Store からダウンロード Google Play でお使いいただけます



伊平屋村 HP へ。
原風景の島
伊平屋村

